

初修外国語担当教員の成長 を促す授業参観

ほんらい「授業参観」は、さまざまな目的で行われ、そのもたらす結果・成果も多種多様です。たとえば、教員自身が特定の視点から自分自身の授業を観察したり、教育実習生がベテラン教員の授業を参観して報告書を作成したり、あるいは研究者が授業を研究調査の対象として観察する場合などです。本ワークショップでは、大学でのFD活動の一環として外国語担当教員が対等の立場で互いの授業を参観することを前提としています。授業参観の準備段階・実施段階・参観後の段階に分けて、参観者が受け入れ側の教員と事前に行うべき情報交換、授業参観の際の記録方法、参観後の意見交換の際に注意すべき点、あるいは問題点等について話し合います。その過程で、授業参観が外国語担当教員の成長を促す可能性についても参加者の皆様と一緒に考えます。

定員
40名

2018年9月21日（金）14:00-16:00

東北大学川内キャンパス

教育・学生総合支援センター東棟4階 大会議室

プログラム

14:00-14:10

開会の挨拶 吉本 啓

(言語・文化教育センター副センター長)

14:10-15:50

初修外国語担当教員の成長を促す授業参観

森田 昌美

(神戸学院大学 共通教育センター 准教授)

15:50-16:00

閉会の挨拶 橘 由加

(言語・文化教育センター副センター長)

お問い合わせ

東北大学高度教養教育学生支援機構 言語文化教育センター

TEL 0227957781 libo.zhang.d4@tohoku.ac.jp 張 立波 (チョウ リツハ) まで

主催 東北大学高度教養教育学生支援機構 言語文化教育センター